

さ ぎょう りょう ほう

し ごと

「作業療法」ってどんな仕事？

What kind of work is the Occupational Therapist?



リハビリテーションとは



いろいろな障がいを持った人々に対し、その障がいを可能な限り回復治療させ、残された能力を最大限に高め、身体的・精神的・社会的にできる限り自立した生活が送れるよう援助することです。

作業療法とは

リハビリテーションに携わる沢山の専門職種の一つで、作業療法士(OT)という国家資格です。

運動機能、精神機能の維持改善



日常生活に必要な起き上がりや移動動作といった運動機能の維持改善を行います。



陶芸など作業活動を通して、身体的、精神的な回復を促します。

食事・トイレなど、生活で行われる活動の自立へ向けた治療、援助



食べる練習



トイレ動作の練習



福祉用具の選定



住宅改修

社会参加へ向けた指導や援助



職場復帰



復学



地域活動への参加

住宅改修とは？

家の廊下やトイレに手すりを取り付けたり、床の段差をなくしたり、障がいをもった方が地域や家庭で安全に快適に暮らせるよう住宅等を改善することです。

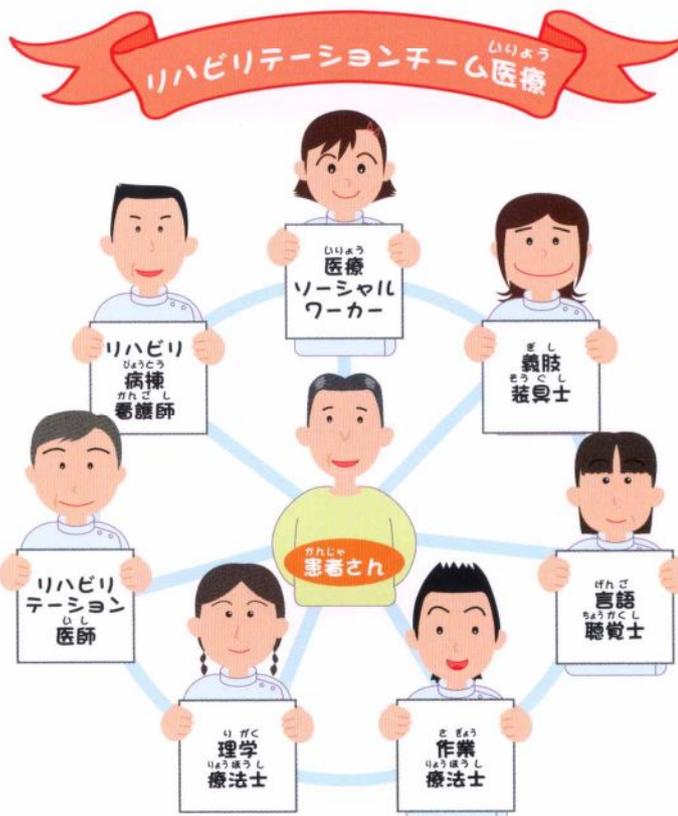


福祉用具とは？

障がいをもった人の生活や就労を支援するための用具や機器のことです。車椅子や電動ベッド、特殊な箸やスプーンなどがあります。

リハビリテーションにかかわる職種

リハビリテーションは、患者さん
たいしやうしゃ ちゆうしん いし かんごし りがく
 (対象者)を中心に医師、看護師、理学
りやうほうし さぎやうりやうほうし げんごちやうかくし
 療法士、作業療法士、言語聴覚士、そ
た おおぜい たが きやうりよく
 の他大勢のスタッフが互いに協力
しやう ひとびと
 し、障がいをもったすべての人々が
しやかいせいかつ おく め
 よりよい社会生活が送れることを目
ざ
 指しています。



作業療法士が働く場

作業療法士は生活に障がいをもつすべての人に関わり、医療をはじめ、保健、福祉、教育と幅広い場
さぎやうりやうほうし せいかつ しやう ひと かが いりやう ほけん ふくし きやういく はばひろ ば
 所で活躍しています。
しよ かつやく

いりやう
医療

びやういん
病院
 しょうに びやういん
小児病院
 せいしんびやういん
精神病院

ほけん ぎやうせい
保健 行政

ほけんじよ
保健所
 けんちやう
県庁
 しやくしよ
市役所
 やうご がつこう
養護学校

さぎやうりやうほう 作業療法



ふくし
福祉

ていさーびすせんたー
らうじん ほけんしせつ とくべつやうご ろうじん
 老人保健施設、特別養護老人ホーム
ざいたくかい ごしえん じどうふくし しせつ
 在宅介護支援センター 児童福祉施設

きやういく
教育

せんもんがっこう
専門学校
 だいがく
大学
 いりやうたんき だいがく
医療短期大学

こどものリハビリ

あいちゃん(6歳)は生まれつき脳性マヒという病気で手と足がうまく動かさません。あいちゃんは地域の療育センターで1歳の頃から作業療法を受けています。

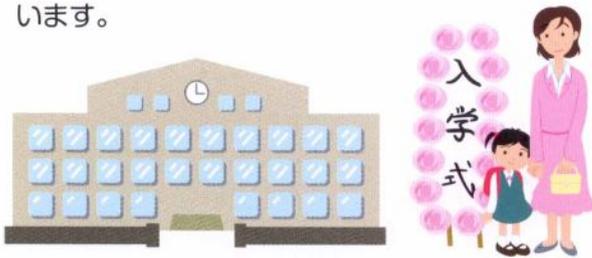


作業療法では、小学校の入学に向けて、字を書く練習や着替えの練習をしたりしています。最近、ランドセルを背負って歩く練習をはじめました。



また、作業療法士は、あいちゃんのお父さんとお母さんと学校へ行き、あいちゃんが学校で楽しく安全に過ごせるように、勉強のことや手すりの取り付けなどについて、学校の先生と打ち合わせを何回もしました。

あいちゃんは、四月の入学をすごく楽しみにしています。



発達障害分野の作業療法は、障がいをもった子どもさんたちに対して遊びを中心としたいろいろな作業活動を利用して、個々の子どもさんの発達課題や現在、将来にわたる生活を考慮した治療介入を行います。また、たとえ障がいがあっても家庭や学校、社会で生き生きと生活できるように援助を行います。

ここに紹介されているケースはほんの一例です。作業療法士の仕事について

からだのリハビリ

佐藤さん(51歳)は主婦です。脳こうそくという病気で、右の手足がうまく動かさなくなりました。早く自宅へ帰るために、リハビリ病院に入院して作業療法を受けることになりました。



作業療法では、手足の関節が固まらないように曲げ伸ばしの練習、車椅子で移動する練習をしています。最近、利き手でない左手で箸を使って食事をする練習をはじめました。



佐藤さんは主婦なので、料理や洗濯などの練習がとても大切です。また、自宅で生活するためには、家を手すりをつけたりベッドが必要なので、作業療法士が自宅へ訪問し生活のアドバイスをしました。



身体障害分野では、病気や事故のために、体やこころに障がいを持った方々に対し身辺動作や家事動作、仕事への復帰をめざした訓練を行います。さらに在宅の障がい者やその家族の方々が生活しやすいように援助を行います。

こころのリハビリ

谷さん(43歳)は会社員です。ストレスで体調を崩し、うつ病になってしまいました。早く会社へ戻るために、病院へ入院し作業療法を受けることになりました。



病院ではまずこころを休め、お薬を飲みながら徐々に作業療法をはじめました。作業療法では陶芸や革細工などの活動を通して、気分の発散や仲間との交流を行い、元気をとりもどしていきました。



少し症状が安定してきたので、作業療法のプログラムを趣味的なものから仕事を考えた内容に変更しました。退院間近になると、作業療法士は、仕事復帰にむけて家庭や会社にも出向いて、準備を進めてくれました。



精神障害分野では、精神疾患により生活に障がいをもった方々に対し、個別あるいは他の人たちとの関わりや、遊び、創作的なものから日常生活に関連するものまで作業活動を利用し、意欲の向上や作業能力の改善をはかり、その人にとってより良い生活が出来るように援助を行います。

お年寄りのリハビリ

田中さん(76歳)は、最近もの忘れがひどくて困っています。財布をどこに置いたか分からなくなったり、買い物で同じ物を買ってしまいます。それで、病院へ受診することになりました。



田中さんは、認知症という病気でしたがまだ初期段階なので、病院へ通院しデイケアで作業療法を受けることになりました。デイケアでは頭の回転をよくするために、ちぎり絵や手芸などの手作業や運動を、他のおじいちゃんやおばあちゃんと一緒に楽しみながら行っていました。



以前の田中さんは、もの忘れをすることで、ご主人に怒られていました。



作業療法士は、自宅を訪問し、ご主人に病気への対応の仕方をアドバイスしました。財布の置き場所を決めたり、家族と一緒に買い物や料理などをするようになりました。

老年期障害分野では、認知症など様々な病気をもつ老人の方に対して、より主体的な生活がおくれるように援助していきます。また生きがいや役割をもち生活していけるように、心理的、社会的な問題に対しても、援助していきます。

詳しく知りたい方は佐賀県作業療法士会までお問い合わせください。



Q1 さぎょうりょうほうし いがい ひと
「作業療法士」以外にも、リハビリテーションをする人っているの？

A りがくりょうほうし げん ごちょうかくし ちゅうしん ちゅうしん ちゅうしん ちゅうしん ちゅうしん ちゅうしん ちゅうしん ちゅうしん
理学療法士や言語聴覚士などが中心になってリハビリテーションを行います。
また、治療は医師や看護師などの他職種と、連携を図りながら進めていきます。

Q2 さぎょうりょうほうし りがくりょうほうし ちが
「作業療法士」と「理学療法士」の違いは？

A りがくりょうほうし びょうき うご てあし もと もど かんせつ ま の うん
理学療法士は、病気で動かなくなった手足が元に戻るように、関節の曲げ伸ばし(運
動)や痛みをとるための治療(物理療法)を行います。

さぎょうりょうほうし てあし じっさい つか てあし しょくじ きが
作業療法士は、その手足が「実際に使える手足」となるように、食事やトイレ、着替え
といった生活訓練を行います。

また、訓練は楽しみながらでないと続かないので、陶芸や手芸、運動などいろんな活
動を訓練に取り入れていきます。

Q3 さぎょうりょうほうし
どうすれば「作業療法士」になれるのか？

A さがけん だいがく こう せんもんがっこう こう さぎょうりょうほうし がっこう
佐賀県には、大学1校、専門学校1校の作業療法士になるための学校があります。こ
の学校で国家試験の受験資格を得て、国家試験に合格すると、晴れて作業療法士にな
ることができます。在学中は教科書などでの勉強のほか、病院や施設に出向き、臨床実
習を経験します。実際に患者さんへの作業療法を経験することで、就職後には即戦力
で働くことができます。

けんし かいじ むきょく
県士会事務局

いりょうふくし せんもんがっこうりょうくせいかなない さがけん と すし にしんまち
医療福祉専門学校緑生館内 〒841-0074 佐賀県鳥栖市西新町1428-566

TEL:0942-84-5100 FAX:0942-84-0768

<http://www.sagaot.com/>

きがる と あ
お気軽にお問い合わせください。